

シラス卵稚仔分布調査情報 (No.1)

平成 27 年 4 月 21 日(火) に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査（水深 150m からの鉛直曳き）、新稚魚ネットによる仔稚魚採集調査（表層曳き）、および海洋観測調査を行いました。



【調査結果】

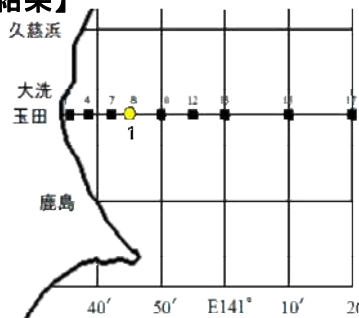


図1 カタクチイワシ卵採集結果

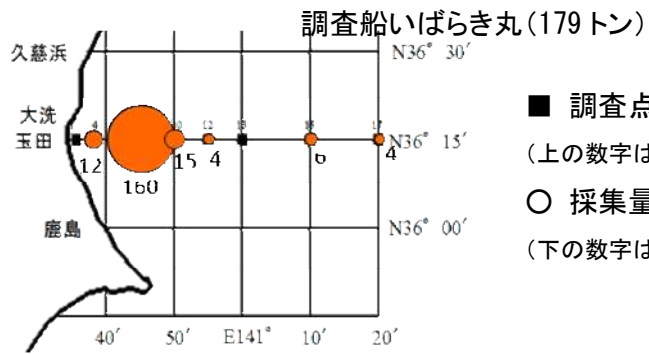


図2 シラス仔稚魚採集結果
 (マイワシシラスを含む)

- 調査点
 (上の数字は地点番号)
- 採集量
 (下の数字は採集数)

表 調査点及び観測結果

st(調査点)		1	4	7	8	10	12	13	15	17
調査位置 (北緯36° 15')	経度	140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'	20'
	離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
	水深(m)	12	24	37	50	117	270	510	770	1000
観測結果	水温(°C) 0m	10.7	10.8	13.1	13.7	14.5	15.5	15.7	15.7	14.7
	50m	-	-	-	-	12.2	13.2	14.6	14.2	12.2
	100m	-	-	-	-	7.4	9.9	8.3	9.0	9.6
	流向° (10m)	38	323	340	351	344	56	74	28	175
	流速Kt(10m)	0.5	0.2	0.3	0.7	0.9	0.5	0.5	0.3	0.1

【まとめ】

調査ラインの表面水温は 10~15°C 台で、極沿岸域では親潮系冷水の影響がみられましたが、沖に行くにつれて昇温しました(上表)。10~15 マイル沖では 1 ノット以上の真潮が観測され、この付近に潮目が形成されていると考えられます。カタクチイワシ卵、イワシ類仔魚(図3)の多くはこの潮目付近の調査点で採集されましたが、採集量は卵、仔魚ともに平年を下回りました。なお、採集された仔魚の多くはマイワシシラスでした。



図3 カタクチイワシ卵と仔魚

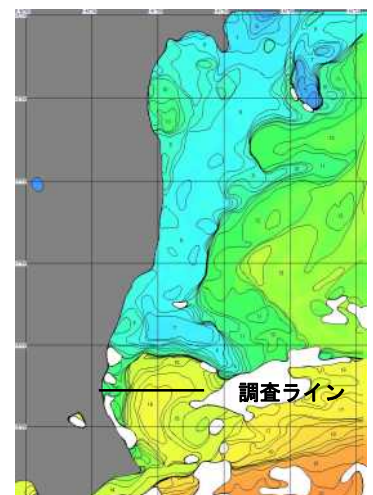


図4 NOAA衛星画像(4/22)